

特定用途向けクラウド蓄電池システム

公称容量	システム代表品番	システム構成機器					定格出力可能時間	初期実効容量 (JEM1511に 基づく値)	希望小売価格
		蓄電池モジュール	蓄電池本体	蓄電池連携型 パワーコンディショナ	蓄電池用コンバータ	マルチエネルギーモニター/ クラウド連携エネルギー コントローラ			
9.5kWh	JH-WBP75L	JH-AB07×3	JH-WB202E	JH-55KF4B	JH-WD2001	JH-RV11	連系運転時：150分 自立運転時：150分	8.1kWh	オープン価格
	JH-WBP75M			JH-RWL8					
	JH-WBP83B			JH-RWL8					
	JH-WBP84B			JH-RWL8					

■蓄電池本体

形名	JH-WB202E
公称容量(定格容量※1)※2	9.5kWh(9.3kWh)
設置場所	屋外・屋内※3
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	560×470×685mm (突起部を含む)
質量(設置時)	約120kg
接続可能な蓄電池連携型 パワーコンディショナ※4	JH-55KF4B※5 ／55NF3※6／40NF2※6

■クラウド連携エネルギーコントローラ (出力制御対応※8)※9

形名	JH-RV11	
ユニット名称	計測制御ユニット (JH-RVA1)	機器連携コントローラ (JH-RVB1)
設置場所	屋内	
通信方式※11	ユニット間：近距離無線通信(IEEE802.15.4) / ネットワーク：有線LAN※10	
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	87×50×320mm	25×80×108mm (突起部とスタンド部を除く)
質量	約0.5kg	約0.1kg

■蓄電池用コンバータ※7

形名	JH-WD2001	JH-WD2111	
蓄電池側	定格入出力電圧	DC 102.4V/ DC 153.6V/ DC 204.8V	DC 102.4V/ DC 153.6V
	定格放電電力	4.1kW	3.1kW
	定格充電電力	3.8kW	2.9kW
パワコン側	定格入出力電圧	DC 320V	DC 340V
動作温度		-20℃～+40℃	
設置場所	屋外	屋外・屋内兼用 (重塩害対応)※3	
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	337×147×429mm (取り付け金具を含む)	320×161×347mm (取り付け金具を含む)	
質量	8.5kg (取り付け金具を含む)	7.9kg (取り付け金具を含む)	

■マルチエネルギーモニター(出力制御対応※8)※9

形名	JH-RWL8
通信方式※11	無線LAN/有線LAN対応
設置場所	屋内
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	175×27×137mm (取り付け金具を含む)
質量	0.5kg (取り付け金具を含む)

■蓄電池連携型パワーコンディショナ(出力制御対応※8)

形名	JH-55KF4B※5	JH-40NF2※6	JH-55NF3※6	
定格出力※12	連系運転時	5.5kW※13 (蓄電池のみ3.0kW)	4.0kW※13 (蓄電池のみ3.0kW)	5.5kW※13 (蓄電池のみ3.0kW)
	自立運転時	5.5kVA※14 ※14 (蓄電池のみ3.0kVA)	4.0kVA※14 ※14 (蓄電池のみ3.0kVA)	5.5kVA※14 ※14 (蓄電池のみ3.0kVA)
定格効率※15	0.95			
定格出力電圧	連系運転時：AC202V 自立運転時：単相三線AC202V/101V×2			
入力回路数(太陽光※*)	4回路	2回路※16	3回路※16	
単独運転検出	受動的方式・新型能動的方式			
設置場所※17	屋外用	屋外・屋内兼用(重塩害対応)※3		
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	666×201×429mm (取り付け金具を含む)	505×194×347mm (取り付け金具を含む)		
質量	約27kg (取り付け金具を含む)	約21kg (取り付け金具を含む)	約22kg (取り付け金具を含む)	
対応電力モニター	JH-RWL8 またはJH-RV11(別売の タブレット等)	JH-RWL8		
接続可能な蓄電池	JH-WB202E			

●本商品の設置にはご家庭の契約電力に合わせてRPR(逆流検出用)センサー(100A用JH-AS50/200A用JH-AS51)、蓄電池用ケーブルを別途購入する必要があります。また、ご使用には別途電力センサーや、ケーブル類が必要になる場合があります。●停電時でも電気が使用できる配線に「人命に直接かかわる医療機器および人身の損傷に至る可能性のある装置」、「灯油やガスを用いた暖房機器」等を接続しないでください。●売電中には蓄電池から放電されません。買電量が少ない(0.1kW未満)場合は放電されない場合があります。●停電時に使用できる機器はあらかじめ専用配線に接続しておく必要があります。専用配線は、平常時・停電時ともに定格出力(自立)まで使えます。また、同時に使用できる機器は、各機器の仕様や使用状況などによって異なり、各機器の消費電力の合計が定格出力(自立)以下でも動作しない場合があります。定格出力(自立)は組み合わせ機器により異なります。詳しくは上記パワーコンディショナの仕様表をご確認ください。●停電時は特定の電流波形(半波整流)を有する機器(一部のドライヤー、電気ストーブ、ホットカーペットなどの電熱機器や温水便座など)やモーターで動作する機器(一部の掃除機、冷蔵庫、エアコン、洗濯機など)、運転開始時に大きな電流が流れる機器を使用した場合、保護機能が働き、システムの運転が停止する場合があります。また、アースを必要とする機器は使用できない場合があります。●消費電力が短時間で大きく変動する機器(トースターなど)の使用時は蓄電池から放電されない場合があります。●取り外しの際はお客様相談室にご相談ください。●本システムは「メーカー保証(10年、無償)」の対象機器です。本製品をご購入後、保証規定に則り無償または有償の修理を行います。保証の詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。●補助金の支給を受けて本製品をご購入されたお客様は、法定耐用年数(6年間)の期間、適正な管理・運用を図る必要があります。※下記(A)の太陽電池モジュールをご使用の場合は、モジュール接続(入力)枚数に制限がありますので、詳しくは販売店にお問い合わせください。下記(B)の太陽電池モジュールをご使用の場合は、本蓄電池システムと接続してご使用できません。上記以外のパワーコンディショナとの接続は、<https://jp.sharp/cms/sun/images/fuka.pdf>をご確認ください。[(A)NQ-190AA/135AA/195AA/138AA/198AC/140AC、(B)NQ-209LW/134LW/260LW/5654W/3154W/123LA/W2A1A/5754B/3254B]

※1 JIS C 8715-1の規定に基づいた値です。※2 実際に使用できる容量は使用する機器や蓄電池の内部温度によって変動します。また電力変換損失や蓄電池保護により少なくなります。※3 重塩害地域では蓄電池は屋内に設置してください。蓄電池を屋内に設置する場合は別途屋内設置用金具(JH-WBD04)が必要です。※4 パワーコンディショナ1台につき、1台の蓄電池本体を接続できます。※5 蓄電池と接続するためには、別途蓄電池用コンバータ(JH-WD2001)と自動切替盤(当社指定機種)が必要です。※6 蓄電池と接続するためには、別途蓄電池用コンバータ(JH-WD2111)が必要です。家中まるごと停電対応の場合は、自動切替盤(当社指定機種)が必要です。※7 蓄電池とパワーコンディショナ間の電圧調整、制御をおこなう機器です。※8 出力制御を機能させるためには、出力制御対応パワーコンディショナと対応する電力モニターまたはクラウド連携エネルギーコントローラ(JH-RV11)を組み合わせ設置し、出力制御の設定をする必要があります。※9 1台の電力モニター/計測制御ユニットにパワーコンディショナが3台まで(うち蓄電池連携型パワーコンディショナは2台まで)接続できます。※10 LANケーブル1m同梱。無線LAN機器と通信する場合は無線ブロードバンドルーターに接続してください。※11 PV6には対応していません。※12 気象条件・立地条件・設置条件・周囲温度・蓄電池残量などの諸条件により、パワーコンディショナおよび蓄電池の保護機能が働き、出力を一時的に抑制することがあります。出力および充放電電力を抑制した場合、電力モニターに「電圧」「温度」「温度範囲外」のアイコンまたはメッセージが表示されることがあります。※13 効率1.0/0.95時。※14 片相だけでは定格出力一杯まで出力できません。※15 JET認証取得時の効率です。※16 全ての入力回路を使用しなければ、定格出力一杯まで出力できません。※17 屋内に設置する場合、別途開閉器が必要です。

特定用途向けクラウド蓄電池システム

公称容量	システム代表品番	システム構成機器					備考
		蓄電池モジュール	蓄電池本体	蓄電池連携型／ハイブリッド パワーコンディショナ	蓄電池用コンバータ	マルチエネルギーモニタ／ クラウド連携エネルギーコントローラ	
8.4kWh	JH-WBP72B	JH-AB04×4	JH-WB182E	JH-55JT3E	—	JH-RWL7Z	定格出力可能時間： 連系運転時：75分、自立運転時：150分 初期実効容量：6.9kWh (JEM1511に基づく値)
	JH-WBP72C					JH-RV11	
	JH-WBP72D					JH-RWL8	
	JH-WBP72P					JH-RWL7Z	
	JH-WBP72Q					JH-RV11	
	JH-WBP72R			JH-RWL8			
	JH-WBP74F			JH-RWL7Z	定格出力可能時間： 連系運転時：100分、自立運転時：100分 初期実効容量：7.0kWh (JEM1511に基づく値)		
	JH-WBP74G			JH-RV11			
	JH-WBP74H			JH-RWL8			
	JH-WBP74K* ^A			JH-RWL7Z			
JH-WBP74L	JH-RV11						
JH-WBP74M	JH-RWL8						

*^A パワーコンディショナ本体 (JH-55KF4B) の定格ラベルの製造番号の右にある識別記号が無い、またはY～Zと表示されている機器との組み合わせのシステム品番です。

■蓄電池本体

形名	JH-WB182E
公称容量(定格容量) ^{*1} ^{*2}	8.4kWh(8.0kWh)
設置場所	屋外・屋内 ^{*3}
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	700×360×605mm (突起部を含む)
質量 (設置時)	約135kg
接続可能な蓄電池連携型／ ハイブリッドパワーコンディショナ ^{*4}	JH-55JT3E / 55KT3B JH-55KF4 ^{*5} / 55KF4B ^{*6}

■クラウド連携エネルギーコントローラ (出力制御対応^{*8})^{*9}

形名	JH-RV11	
ユニット名称	計測制御ユニット (JH-RVA1)	機器連携コントローラ (JH-RVB1)
設置場所	屋内	
通信方式 ^{*11}	ユニット間：近距離無線通信(IEEE802.15.4)／ ネットワーク：有線LAN ^{*10}	
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	87×50×320mm	25×80×108mm (突起部とスタンド部を除く)
質量	約0.5kg	約0.1kg

●本商品の設置にはご家庭の契約電力に合わせてRPR(逆流検出用)センサー (100A用 JH-ASS0/200A用 JH-ASS1)、蓄電池用ケーブル (JH-YB101/＼B201) を別途購入頂く必要があります。また、ご使用には別途電力センサーや、ケーブル類が必要になる場合があります。●停電時でも電気が使用できる配線に「人命に直接かわる医療機器および人身の損傷に至る可能性のある装置」、「灯油やガスを用いた暖房機器」等を接続しないでください。●充電中には蓄電池から放電できません。買電量が少ない (0.1kW未満) 場合は放電されない場合があります。●停電時に使用できる機器はあらかじめ専用配線に接続しておく必要があります。専用配線は、平常時・停電時ともに定格出力 (自立) まで使えます。また、同時に使用できる機器は、各機器の仕様や使用状況などによって異なり、各機器の消費電力の合計が定格出力 (自立) 以下でも動作しない場合があります。定格出力 (自立) は組み合わせ機器により異なります。詳しくは上記パワーコンディショナの仕様表をご確認ください。●停電時は特定の電流波形 (半波整流) を有する機器 (一部のドライヤー、電気ストーブ、ホットカーペットなどの電熱機器や温水便座など) やモーターで動作する機器 (一部の掃除機、冷蔵庫、エアコン、洗濯機など) 運転開始時に大きな電流が流れる機器を使用した場合、保護機能が働き、システムの運転が停止する場合があります。また、アースを必要とする機器は使用できない場合があります。●消費電力が短時間で大きく変動する機器 (トースターなど) の使用時は蓄電池から放電されない場合があります。●取り外しの際はお客様相談室にご相談ください。●本システムは「メーカー保証 (10年、無償)」の対象機器です。本製品をご購入後、保証規定に則り無償または有償の修理を行います。保証の詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。●補助金の支給を受けて本製品をご購入されたお客様は、法定耐用年数 (6年間) の期間、適正な管理・運用を図る必要があります。*^B下記(A)の太陽電池モジュールをご使用の場合は、https://jp.sharp/cms/sun/images/fuka.pdf をご確認ください。[(A)JNQ-190AA/135AA/195AA/138AA/198AC/140AC、(B)JNQ-209LW/134LW/260LW/56S4W/31S4W/123LA/W2A1A/57S4B/32S4B]

*¹JIS C 8715-1の規定に基づいた値です。*²実際に使用できる容量は使用する機器や蓄電池の内部温度によって変動します。また電力変換損失や蓄電池保護等により少なくなります。*³重塩害地域では屋内に設置してください。屋内に設置する場合は別途屋内設置用金具 (JH-WBD02) が必要です。*⁴パワーコンディショナ1台につき、1台の蓄電池本体を接続できます。*⁵別途、蓄電池本体1台につき、1台の蓄電池用コンバータJH-WD1901が必要です。*⁶別途、蓄電池本体1台につき、1台の蓄電池用コンバータJH-WD2001が必要です。*⁷蓄電池とパワーコンディショナ間の電圧調整、制御をおこなう機器です。*⁸出力制御を機能させるためには、出力制御対応パワーコンディショナと対応する電力モニタまたはクラウド連携エネルギーコントローラ (JH-RV11) を組み合わせて設置し、出力制御の設定をする必要があります。*⁹1台の電力モニタ/計測制御ユニットにパワーコンディショナが3台まで (うち蓄電池連携型/ハイブリッドパワーコンディショナは2台まで) 接続できます。*¹⁰LANケーブル1m1回巻。無線LAN機器と通信する場合は無線ブロードバンドルーターに接続してください。*¹¹IPv6には対応していません。*¹²蓄電池を接続する場合は別途蓄電池用コンバータ (JH-WD1901) が必要です。また、自動切替盤 (当社指定機種) が必要です。*¹³蓄電池を接続する場合は別途蓄電池用コンバータ (JH-WD2001) が必要です。また、自動切替盤 (当社指定機種) が必要です。*¹⁴気象条件・立地条件・設置条件・周囲温度・蓄電池残量などの諸条件により、パワーコンディショナおよび蓄電池の保護機能が働き、出力を一時的に抑制することがあります。出力および充放電電力を抑制した場合、電力モニタに「電圧」「温度」「温度範囲外」のアイコンまたはメッセージが表示されることがあります。*¹⁵力率1.0/0.95時。*¹⁶周囲温度が33°C以上の場合、保護機能によりパワーコンディショナの出力を抑制することがあります。その場合、機器のご使用状況によっては自立運転が使用できる電力よりも機器の消費電力が大きいことを示すメッセージが表示されることがあります。*¹⁷片相だけでは定格出力一杯まで出力できません。*¹⁸JET認証取得時の力率です。*¹⁹全ての入力回路を使用しなければ、定格出力一杯まで出力できません。*²⁰屋内に設置する場合、別途開閉器が必要です。

■蓄電池用コンバータ^{*7}

形名	JH-WD1901	JH-WD2001	
蓄電池側	定格入出力電圧	DC 102.4V／ DC 204.8V	DC 102.4V／ DC 153.6V／ DC 204.8V
	定格放電電力	4.1kW	
	定格充電電力	3.8kW	
パワコン側	定格入出力電圧	DC 320V	
動作温度	-20°C～+40°C		
設置場所	屋外		
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	337×147×429mm (取り付け金具を含む)		
質量	8.5kg (取り付け金具を含む)		

■マルチエネルギーモニタ (出力制御対応^{*8})^{*9}

形名	JH-RWL7Z/RWL8
通信方式 ^{*11}	無線LAN/有線LAN対応
設置場所	屋内
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	175×27×137mm (取り付け金具を含む)
質量	0.5kg (取り付け金具を含む)

■蓄電池連携型／ハイブリッドパワーコンディショナ (出力制御対応^{*8})

形名	JH-55JT3E/55KT3B	JH-55KF4 ^{*12} /55KF4B ^{*13}
定格 ^{*14} 出力	連系運転時	5.5kW ^{*15} (蓄電池のみ4.0kW)
	自立運転時	2.0kVA ^{*16}
定格力率 ^{*18}	0.95	
定格出力電圧	連系運転時：AC202V 自立運転時：AC101V	連系運転時：AC202V 自立運転時：単相三線 AC202V/101V×2
入力回路 (太陽光* ^B)	3回路 ^{*19}	4回路
単独運転検出	受動的方式・新型能動的方式	
設置場所 ^{*20}	屋外	
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	666×201×429mm (取り付け金具を含む)	
質量	約24kg (取り付け金具を含む)	約27kg (取り付け金具を含む)
対応電力モニタ	JH-RWL7Z/RWL8 またはJH-RV11(別売のタブレット等)	
接続可能な蓄電池	JH-WB182E	

特定用途向けクラウド蓄電池システム

公称容量 (定格容量※1) ※2	システム代表品番	システム構成機器					定格出力可能時間	初期実効容量 (JEM1511に 基づく値)	希望小売価格 (税込) ※3
		蓄電池モジュール	蓄電池本体	蓄電池連携型 パワーコンディショナ	蓄電池用コンバータ	マルチエネルギーモニタ ／ クラウド連携エネルギー コントローラ			
6.5kWh (6.3kWh)	JH-WBPBA650	JH-AB06×2	JH-WB1921	JH-40NF2※4	JH-WD2111	JH-RV11 ※4※5	連系運転時：150分 自立運転時：150分	5.3kWh	3,333,220円
	JH-55NF3※4								
4.2kWh (4.0kWh)	JH-WBPD9310	JH-AB04×2	JH-WB1621	JH-55KF4B	JH-WD2001	JH-RWL8	連系運転時：100分 自立運転時：100分	3.5kWh	2,661,450円
9.5kWh (9.3kWh)	JH-WBPBA660	JH-AB07×3	JH-WB2021	JH-40NF2※4	JH-WD2111	JH-RV11 ※4※5	連系運転時：150分 自立運転時：150分	8.1kWh	4,392,520円
	JH-WBPBB660			JH-55NF3※4					

- 本商品の設置にはご家庭の契約電力に合わせてRPR（逆潮流検出用）センサー（100A用 JH-AS50／200A用 JH-AS51）、蓄電池ケーブルを別途購入頂く必要があります。また、ご使用には別途電力センサーやケーブル類が必要になる場合があります。
- 取り外しの際はお客様相談室にご相談ください。
- 本システムは「メーカー保証（10年、無償）」の対象機器です（JH-RVB1およびオプション品は対象外）。本製品をご購入後、保証規定に則り無償または有償の修理を行います。保証の詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 補助金の支給を受けて本製品をご購入されたお客様は、法定耐用年数（6年間）の期間、適正な管理・運用を図る必要があります。

*下記(A)の太陽電池モジュールをご使用の場合は、モジュール接続（入力）枚数に制限がありますので、詳しくは販売店にお問い合わせください。下記(B)の太陽電池モジュールをご使用の場合は、本蓄電池システムと接続してご使用できません。
上記以外のパワーコンディショナとの接続は、<https://jp.sharp/cms/sun/images/fuka.pdf>をご確認ください。
[(A)NQ-190AA/135AA/195AA/138AA/198AC/140AC、(B)NQ-209LW/134LW/260LW/56S4W/31S4W/123LA/W2A1A/57S4B/32S4B]

- ※1 JIS C 8715-1の規定に基づいた値です。
- ※2 実際に使用できる容量は使用する機器や蓄電池の内部温度によって変動します。また、電力変換損失や蓄電池保護等により少なくなります。
- ※3 RPRセンサー（JH-AS50）、蓄電池ケーブル（JH-YB101またはJH-YB102）、通信ケーブル（JH-YM301）を含む価格です。マルチエネルギーモニタを含むシステムの場合、電力センサー（JH-AS04）、通信ケーブル（JH-YS201）も含まれます。
- ※4 JH-RV11ではEV連携機能は使えません。
- ※5 ご使用にはJH-RV11のソフトウェアのアップデートをおこなう必要があります。

クラウド蓄電池システム 性能表示ラベル一覧

(2024年7月9日現在)

系統連系方式蓄電システムの性能表示

シャープ株式会社

型番 JH-WBPBB660

初期実効容量	8.2kWh	初期停電時放電容量	8.2kWh
蓄電池容量	9.5kWh		
システム容量利用率	73.5% (-10°C)	システム容量利用率	73.5% (-10°C)
系統連系時	85.7% (25°C)	停電時	85.7% (25°C)
	90.4% (40°C)		90.4% (40°C)
システム充放電効率	86.2%		
想定使用期間	15年	システム生涯蓄電容量	81,000kWh
運転音	55dB	防じん防水性能	IP55
蓄電池劣化時の 安全性	蓄電池の劣化監視機能あり		

JIS C 4414に基づく表示

系統連系方式蓄電システムの性能表示

シャープ株式会社

型番 JH-WBPBA660

初期実効容量	8.2kWh	初期停電時放電容量	8.2kWh
蓄電池容量	9.5kWh		
システム容量利用率	73.8% (-10°C)	システム容量利用率	73.8% (-10°C)
系統連系時	86.0% (25°C)	停電時	86.0% (25°C)
	90.0% (40°C)		90.0% (40°C)
システム充放電効率	85.3%		
想定使用期間	15年	システム生涯蓄電容量	81,000kWh
運転音	38dB	防じん防水性能	IP55
蓄電池劣化時の 安全性	蓄電池の劣化監視機能あり		

JIS C 4414に基づく表示

*性能表示ラベルについては、[一般社団法人日本電機工業会\(JEMA\)ウェブサイト「蓄電システム性能表示ラベルのススメ」](#)を参照ください。表示項目の説明は[こちら](#)をご確認ください。